



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

2020年6月22日

報道関係各位

EFPIA Japan（欧州製薬団体連合会）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への欧州製薬業界の取り組みについて

EFPIA Japan（欧州製薬団体連合会）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチンや治療薬の研究開発にかかわる取り組みをウェブサイトにて公開しました。EFPIA Japanの会員会社は、医薬品の供給、ワクチンや治療薬の開発、研究協力や資金および物資の提供による政府や地域への支援を通じて、各国のパンデミックへの対応に連携協力しています。世界中で新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、EFPIA JapanはCOVID-19の治療への取り組みに引き続き寄与してまいります。

EFPIA Japanでは少なくとも7社がCOVID-19のワクチン開発に従事または協力しており、13社以上がCOVID-19に対する新薬の開発または治療効果が示唆される既存薬を用いた治療の研究に従事または協力しています。また、欧州連合による官民パートナーシップ「革新的医薬品イニシアチブ」（European Innovative Medicines Initiative, IMI）やビル&メリンダ・ゲイツ財団等が設立した「COVID-19治療薬開発を加速化するためのイニシアチブ」（COVID-19 Therapeutics Accelerator Initiative）を含む、COVID-19の研究や医療にかかわるさまざまな団体や機関に協力しています。詳細はEFPIA Japanのウェブサイト（<http://efpia.jp/covid-19/index.html>）をご覧ください。

人々の健康と生活の質（QOL）を改善する医薬品を届けるというコミットメントのもと、EFPIA JapanはCOVID-19のワクチンおよび治療薬の早期導入と迅速なアクセスを目指し取り組んでまいります。

欧州製薬団体連合会（EFPIA）Japan について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立されたEFPIA Japanには、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業22社が加盟しています。2019年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約23%を占めています。EFPIA Japanの使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japanは日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 EFPIA（The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (<http://www.efpia.eu>)

ベルギーの首都ブリュッセルに本部を置くEFPIAは、欧州でビジネスを展開する製薬産業を代表する団体です。欧州各国の36の製薬業界団体や欧州で展開する39の大手製薬企業の会員を通して、世界の

EFPIA Japan

ThinkPark Tower, 2-1-1, Osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-6017, Japan

Tel: +81-3- 6417-2032

Fax: +81-3- 6685-4870



人々の健康と生活の質（QOL）を改善する新たな治療薬を研究開発し、患者に届けることにコミットしている欧州企業の声を代弁しています。

お問い合わせ先：

木戸口結子 EFPIA Japan 政策提言委員会

〒100-8268 東京都千代田区丸の内1-6-5

バイエルホールディング株式会社

Tel: 03-6266-7757

Email: yuko.kidoguchi@bayer.com